

事前評価チェックシート

計画の名称： 唐津市における公共用水域の水質保全の実現（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画の目標が事業計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指数・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている	○
II. 計画の効果・効率性 指数・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 帰還事業と効果促進事業の一体性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の具体性など、事業熟度が十分である。	○
III. 計画の実現可能性 計画内容について住民等の中で合意が形成されている。	○
III. 計画の実現可能性 継続的な下水道整備の展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 事業実施のための環境整備が図られている。	○
III. 計画の実現可能性 下水道普及率の向上を図るための機運がある。	○